

名古屋大学≪部局名・職名≫公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻 情報社会設計論講座	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・情報学研究科および情報学部において、情報社会デザインに関する社会情報学の教育研究を推進する <担当授業科目> （1）大学院 ・博士前期課程「社会システムデザイン論特論」「社会情報学演習」「情報社会設計論セミナー」「修士論文研究指導」等 ・博士後期課程「社会情報学演習」「情報社会設計論セミナー」「博士論文研究指導」等 （2）学部 ・「情報セキュリティとリテラシー2」「情報社会デザイン論」「社会情報系演習」「卒業研究」等 （3）全学教育科目、その他 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 教授・1名 [着任時期] 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	人文・社会
		小分類	図書館情報学、人文社会情報学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	1.社会情報学等の分野において博士の学位を有していること 2.デジタル変革を通じた地域社会の活性化に関する学際的な研究活動を行い、優れた研究業績を有していること 3.自治体や企業との共同研究を通じて、地域課題の解決に寄与する教育・研究活動の実績を有していること 4.政府および自治体の審議会や有識者会議等の委員を務めた経験があり、公共政策や地域課題に関する専門的知見を有していること 5.デジタル変革に関連する研修や講演活動等を通じて、社会貢献の実績を有していること	

8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025年6月24日～2025年7月31日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（形式自由、写真貼付、E-mail アドレス記載）1部 2. 研究業績リスト ①学術論文、②国際会議論文、③総説・解説・著書（単著・共著の区別を明記）など、④国内外口頭発表、⑤獲得研究費（研究題目、研究期間、獲得金額、代表者・分担者を明記）、⑥その他。 3. 主要論文コピー（5編以内） 4. これまでの研究概要および着任後の抱負（各々A4用紙2頁程度） 5. 教育についての実績と抱負（A4用紙2頁以内） 6. 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 7. その他選考に役立つ情報（学会および社会貢献、受賞、国際的活動実績など） 以上の書類を応募期間内（必着）にて郵送、およびそれらのpdfファイルを電子メールにてご提出ください。 提出先・問合せ先：〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院情報学研究科 秋庭史典 E-mail: akiba.fuminori.f7@f.mail.nagoya-u.ac.jp 電話：052-789-4837 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、電話もしくは電子メールで連絡を行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでい

	ます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	---